**2024年度「はばたく次世代」応援寄付プログラム　応募申請書**

**提出日：2024年 月 　日**

|  |  |
| --- | --- |
| **大学名** |  |
| **申請者お名前****（所属・役職）** |  |
| **担当者お名前****（所属・役職）** |  |
| **担当者****連絡先** | **住所：****Tel：****E-mail（半角英数字）：**  |

【お願い】　秘密保持契約が必要な情報は記入しないで下さい。

# 本プログラム活用の目的（全体で3頁以内）

自大学の規模や研究力を前提としたうえで、大学の課題を分析・認識し、その課題に即した解決策や寄付金の活用方法を提案してください。既存の学内研究支援の体制やプログラムと連動させる場合には、既存プログラムの特徴と課題を示したうえで、本寄付金の既存プログラムにおける位置づけや関係を示し、寄付金の活用によって期待される効果も明示してください。

## 1-1　研究力等の現状と課題、本プログラムの位置づけ

貴学の研究力、特に基礎研究力に関して、現状と課題を記載してください。

次世代を担う研究者の育成に関して、現状と課題を記載してください。

研究力向上や次世代を担う研究者の育成に関して、上記の現状と課題、さらに全学の基本方針やこれまでの取り組み状況、科学研究費助成事業等の公的な研究費の活用状況等を踏まえた、本プログラム活用により期待する効果を記載してください。

（※）基礎研究力の向上や次世代を担う研究者の育成に関してのこれまでの取り組み状況について、定量的な情報があればその情報も記載してください。

|  |
| --- |
| （ご記入ください。） |

## 1-2　本プログラム活用の目的

1－1の記載内容および本プログラムの趣旨（幅広い分野の基礎研究者、特に次世代を担う研究者の支援）や特性（研究者直接ではなく研究マネジメント組織を対象に拠出する寄付金）を踏まえ、本プログラムに申請し、活用する目的を記載してください。

（※）個別の研究テーマ等に関する目的ではなく、研究力向上・研究者支援の観点からの目的を記載ください。

|  |
| --- |
| （ご記入ください。） |

# 寄付金活用の計画（全体で3頁以内）

## 2-1　寄付金配分の計画

寄付金を受け取った後、それを配分する研究者の人数や金額などの計画の想定を記載してください。

研究者への配分以外に、例えば研究力向上のための組織的な取り組みや基盤整備などの経費等を寄付金から拠出することを想定している場合、その理由や金額などを記載してください。

|  |
| --- |
| （ご記入ください。） |

## 2-2　配分プロセス・スケジュール

寄付金を受け取った後、それを配分する全体プロセス（例えば募集・審査・配分等）の全体像やスケジュールを記載してください。

|  |
| --- |
| （ご記入ください。） |

## 2-3　研究者に配分する寄付金の使途の想定

研究者に配分した寄付金について、その使途（※）として想定する主なものを、その理由と共に記載してください。

（※）本プログラムの趣旨や科学研究費助成事業等の公的な研究費の活用状況等を踏まえ、研究者の活動を支援する使途の分類（例：研究交流のための海外渡航費、研究室の補助人員雇用費、書籍購入費、等）を記載ください。個人・個別の研究に紐づいた使途（例：〇〇研究の成果発表のための学会発表）は記載しないでください。

|  |
| --- |
| （ご記入ください。） |

# 寄付金活用のためのマネジメント体制や方法（全体で5頁以内）

## 3-1　配分先の選定のための体制や方法

配分先を選定し、最終的に決定する方法や体制を記載してください。選定基準や選定の際の考え方などが明確になっているようであれば、その背景と共に記載してください。

審査委員会等の会議体を設ける場合、その位置づけ・役割を記載してください。

|  |
| --- |
| （ご記入ください。） |

## 3-2　学内における利益相反マネジメントのための体制や方法

（1）利益相反マネジメントに関する学内の一般的な体制について

利益相反マネジメントを担当する部署など、学内での体制を記載してください。

関連する規則・規程等、学内での取り組み方針を定めている文書があれば、その名称及び制定時期を記載してください。

|  |
| --- |
| （ご記入ください。） |

（2）学内にて本プログラムの審査を行う際の利益相反マネジメント体制について

寄付金配分のプロセスにおいて貴学内で審査を行う際、適切な利益相反マネジメントを行うためにどのような体制・方法で取り組むかについて、その内容を記載してください。

配分候補者と第一三共の共同研究の有無等、利害関係（※）の把握方法や対応方針を記載してください。
（※）申請時・審査時のみならず、寄付金受取後も含めた期間における利害関係を指します。

|  |
| --- |
| （ご記入ください。） |

## 3-３ 寄付金の使用状況や成果把握のための体制や方法

寄付金の使用状況や成果の把握の体制や方法を記載してください。

（※）寄付金を配分した後、その内容の報告をお願いしています。（詳細は募集要項を参照。）

|  |
| --- |
| （ご記入ください。） |

# 寄付金を配分する部門の関連実績（全体で2頁以内）

## 4-1　寄付金を配分する部門の関連実績

今回申請を行い、寄付金を配分する部門の関連実績を記載してください。

関連実績とは、例えば学部・組織横断的な研究者支援、あるいは寄付金等の外部資金や学内資金を活用した研究者支援等の実績を指しますが、この限りではありません。

|  |
| --- |
| （ご記入ください。） |

# 本プログラムへの申請金額

|  |  |
| --- | --- |
| **申請金額について** | 万円 |

|  |  |
| --- | --- |
| 秘密保持契約の締結が必要な秘密情報は記入していません。 | [ ]  |

＜留意事項＞

* 応募の際に記入して頂いた大学名・所属住所・氏名などの個人を特定できる情報の取り扱いに関しては、第一三共コーポレートウェブサイトの[「個人情報の取り扱いについて」](https://www.daiichisankyo.co.jp/notice/)をご参照ください。
* 記入欄の大きさは改行により適宜ご変更ください。
* 応募申請書はpdfファイルに変換し、「はばたく次世代応援寄付プログラム」ホームページの応募フォームよりアップロードして下さい。pdfファイルのサイズは10 MBを超えないようにしてください。応募ファイルにパスワードは付けないでください。
* アップロードする応募申請書に「大学名.pdf」の形でファイル名をつけてください。